

2017 年度マネジメント実践(商経講座)

第 1 回(10 月 5 日)「大阪市立大学の歴史的経緯と地域社会との関係」

本日の講義の目的

商学部、経済学部の出発点は、現在の大阪市立大学の4つの源流の一つであり、4つの中でもっとも古いそれである。そこで、大阪市立大学の歴史を、私たち商学部、経済学部に関連する源流を中心に検討し、認識することで、次週以降に予定されている、私たちの商学部、経済学部の諸先輩方のご講演を受け取る準備とすること。

本日の講義内容

1 現在の大阪市立大学の評価/2 地域社会と大阪市立大学の歴史的な関係/3 これからの大阪市立大学

1 現在の大阪市立大学の評価

1.1 ネットでみる関西の国公立大学偏差値ランキング

京都大学経済学部 73>大阪大学経済学部 70>神戸大学経営学部・経済学部 67>大阪市立大学商学部・経済学部 62>大阪府立大学現代システム科学域 60…偏差値の輪切り、共通センター試験の結果で判断

1.2 現在の「悪くない」評価

Times Higher Education (THE) 世界大学ランキング 2016-2017 においては、世界 601-800 位以内(日本国内では 14-38 位)

ちなみに、日本では東京大学、京都大学、東北大学、東京工業大学、大阪大学、名古屋大学の順
同じランクには、早稲田大学、慶応大学、神戸大学

…特に、1 部上場企業内で、そここの鍵を握る重要ポストへ(潤滑油的)→それに見る企業の大阪市立大学卒業生への信頼感、期待

大阪市立大学卒業生の配置

1 部上場企業内で、そここの鍵を握る重要ポストへ(潤滑油的)→企業の大阪市立大学卒業生への信頼、期待

1.3 橘木(2012)による歴史的な評価

「最後に、大阪市大の法学、経済学、経営学部の人材輩出力、特に大阪高商・大阪商大時代に期待された経済人、企業人について述べておこう。結論を述べれば、旧制の時代ほど経済人に関しては経営者をそう多く輩出していない。それがなぜなのか、考えられる理由を列挙しておこう。第 1 に、大学時代にマルクス主義を学んだ人が多いので、経営者になろうとする人の数が少ない。第 2 に、戦後になって国立大学と公立大学の差がやや拡大して、一橋大や神戸大のような国立大学ほど優秀な人が入学しなくなったことがあるかもしれない。この点は厳密な証明をしていない仮説にすぎないことを強調しておこう」(107-108 頁)

事実に基づかない先入観による記述…あまりに表面的

⇒大阪市立大学の最古の源流の流れをくむ商学部、経済学部の学生にとってはしっかりと事実を知る必要あり

※地域社会、特に大阪市から寄せられた期待に対する、その時々での構成員の真摯で誠実な対応

地域社会と大阪市立大学の歴史的な関係の分析へ

写真 1



出所) 東洋紡(2017)。

写真 2



出所) 阪急電鉄(2017)。

2 地域社会大阪と大阪市立大学の歴史的な関係

2.1 大阪の再興と大阪商業講習所開設

2.1.1 大阪経済の復興、繁栄の基礎の形成

1882(明治 15)年大阪紡績(後の東洋紡績)設立(写真 1)

→1 万錘、24 時間操業で「成功」、発展

1907(明治 40)年小林一三による箕面有馬電気軌道創設(写真 2)
 →「遊覧電車」からその後の私鉄経営のビジネスモデルとなる発展へ

2.1.2 大阪商業講習所の開設

1880(明治 13)年に開設(写真 3)

加藤政之助, 門田三郎兵衛ら, バックにいた五代友厚、福沢諭吉らの尽力で設立
 大阪, ひいては日本の商業発展のための「学」の追求

舎密局(1869(明治 2)年)→大阪中学校(1880(明治 13)年)→第 3 高等中学校(1886(明治 19)年)、京都へ
 移転(1889(明治 22)年)

第 2 の官立高等商業学校設立に失敗→大阪市による設立へ

1901(明治 34)年大阪市立大阪高等商業学校へ(写真 4)

◎実学主義

写真 3

写真 4



出所) 大阪市立大学(2011), 7 頁。

出所) 大阪市立大学(2011), 37 頁。

2.2 大大阪の成立と大阪商科大学創設

2.2.1 当時の大阪経済の発展と大大阪の整備

大阪…関東大震災(1923(大正 12)年)後の日本の支え

花開く大阪文化(写真 5, 6, 7)

写真 5

写真 7



写真 6



出所) 別冊宝島(2017), 90-91 頁。

阪神甲子園球場開設(1924(大正 13)年), 大阪市営バス運行(1927(昭和 2)年), 松竹座「赤い灯青い灯…道頓堀行進曲」上演(1928(昭和 3)年)阪急百貨店営業開始(1929(昭和 4)年), 大阪城公園・天守閣公開(1931(昭和 6)年), 大阪市営地下鉄運行(1933(昭和 8)年), 御堂筋完成(1937(昭和 12)年)

他方の都市問題, 軍国主義への対処

大阪市煤煙防止規則(1932(昭和 5)年)

満州事変(1931(昭和 6)年), 京大滝川事件(1933(昭和 8)年), 国際連盟脱退(1933(昭和 8)年), 日中戦争(1937(昭和 12)年)

2.2.2 大阪市立大阪商科大学の創設

大学令の改正で地方公共団体による初の大学設置(1928(昭和3)年)

大阪市長関一

大都市に必要な精神文化の中心的機関

市民生活に密着、「帝国大学のコピーであってはならない」(資料 1)

大都市大阪を背景とした学問の創造

資料 1

「国立大学の「コピー」であつてもならぬ。固より大学と言ふ以上は単純なる職業教育だけでは満足が出来ぬ。学問の研究が中心であると共に、その設立した都市並に市民の特質と、其の大学の内容とが密接なる関係を保つべきことを忘れてはならぬ。」(大阪市立大学, 2011, 161 頁;原典は関一(1928)「市立商科大学の前途に望む」『大大阪』第 4 巻第 4 号)

「市民の大学」

国家官僚の育成ではないあり方

自由と平等という市民社会の体現

自由主義思想の教員採用(京大滝川事件時の辞職者の恒藤恭, 末川博の採用)

2.3 大阪地域の期待と大阪市立大学発展—開学と正常化

2.3.1 第 2 次世界大戦後の大阪の新生

焦土(写真 8)からの大阪の生まれ変わり

日本国憲法施行(1947 年)で民主主義下の文化、教育の機会の準備の必要

→映画「青い山脈」(1949 年)

写真 8



出所)別冊宝島(2017), 95 頁。

資料 9



「青い山脈」●「古い上層よさようなら 悲しい夢よさようなら・・・」原節子と池部良主演のこの映画は戦後の民主主義を具体的な形で提示した作品であった。

久保(1991), 21 頁。

2.3.2 大阪市立大学の開学

理系中心の大阪帝国大学よりの合同呼びかけを拒否、大阪商科大学、大阪市立都島工業専門学校、大阪市立女子専門学校、大阪市立医科大学の合同で 1949(昭和 24)年大阪市立大学へ

◎第 2 次世界大戦後の大阪市の最初的一大プロジェクト

1948 年 7 月「大阪市立新制大学設置準備委員会」設置

構成員:大阪市助役,教育長等大阪市関係者,市会議長,文教委員長等大阪市会関係者,大阪府副知事,大阪商工会議所会頭等大阪府関係者,大阪大学総長,関西大学学長,大阪商科大学学長,大阪市立医科大学学長等在阪大学関係者,朝日新聞社,毎日新聞社等言論界代表者など総勢 38 名の参加

大阪市長近藤博夫の思い(資料 2)

資料 2

大阪市立大学は大阪カラーの豊かな大学にしたい。同時に大阪市は大学カラーの豊かな,知的な文化都市としたいというのが本大学設立に込められた願いであります。(大阪市立大学, 2011, 87 頁)

文化、教育の機会の整備

写真 10

国立大学と同じ時期に進められた大学院の設置,整備

理工学部の先進的な試み,文系学部の発展

ノーベル賞学者の排出,有能な人財の成長(開高健氏など)

夜間課程の設置,「アルバイト大学」の異名ともなった苦学生の支援(資料 10)



出所)大阪市立大学(1987)、390 頁。

2.3.3 経済大国化の中での取り組み

1980 年代経済大国化,バブル経済の次の時代への対応

日本の「豊かさ」について(暉峻,1989)

不幸で不名誉な歴史…学風の「自由」の誤解

学生寮を舞台とした大学の「不正常化」

大学紛争(1969-70 年、写真 11)の火種が学生寮問題へ

寮自治会による寮生の決定,寮生名簿の未提出,寮生の水光熱費の不払い,部屋の要塞化と「出撃」
⇒大阪市との「冷え込んだ」関係

写真 11

1980 年代末,崎山耕作学長を中心に「正常化」へ,学生寮の廃寮決定

創立百周年事業と「大阪市立大学基本計画」の策定(1989 年)と大阪市への提案

パーク・ユニバーシティ構想

学術情報総合センター,キャンパス整備, JR 杉本町駅の整備等

阪神淡路大震災時の全学対応へ

被災患者の受入,ボランティア活動,被災学生への図書館閲覧室の提供,

特例入試の実施(国公立大学受入れ学生の 25%)



出所)大阪市立大学(2011)、111 頁。

3 これからの大阪市立大学

過去,現在,未来という時間軸

大阪市立大学に対する社会の評価

ついて回る「大阪市立大学卒業生」の重み…最古の源流を持つ商学部,経済学部関係者にとって重大
「古くして古きもの滅ぶ,新しくして新しきものまた滅ぶ,古くして新しきもののみ永遠不滅」

⇒「市大らしさ」アイデンティティの確認と今後の発展へ

商学部…プロゼミ,キャリアデザイン論,プロジェクトゼミナール,オープンキャンパス,専門ゼミナール,卒業論文の流れ

経済学部…グローバル・プラクティカル・エコノミストの養成

参考文献

大阪市立大学(1987)『大阪市立大学百年史』/大阪市立大学(2011)『大阪市立大学の歴史 1880 年から現在へ』/久保允誉(1991)『家電製品にみる暮らしの戦後史』/ミリオン書房/橘木俊昭(2012)『三商大 東京・大阪・神戸——日本のビジネス教育の源流』/岩波書店/暉峻淑子(1989)『豊かさとは何か』/岩波新書/東洋紡(2017)「TOYOBO ストーリー 130 年の軌跡」<http://www.toyobo.co.jp/company/story/>, 2017/10/01/阪急電鉄(2017)「沿線を歩いてわかった、新鉄道路線のポテンシャル」<http://www.hankyu.co.jp/cont/ichizo/column1.html#002>, 2017/10/01/別冊宝島(2017)『吉本せいひの生涯』/宝島社